

アミノインデックス®とは、血液中のアミノ酸濃度のバランスから、現在の健康状態や病気の可能性を明らかにする検査です。現在がんであるリスクを評価する検査がアミノインデックス®がんリスクスクリーニングです。がんである確率を算出し、AICS値として数値化しています。

AICS® = アミノインデックス®がんリスクスクリーニング (AminoIndex® Cancer Screening)

項目	検査結果	0.0	ランクA	5.0	ランクB	8.0	ランクC	10.0
AICS(胃)	2.0		*					
AICS(肺)	0.5	*						
AICS(大腸)	2.8		*					
AICS(膵臓)	0.8	*						
AICS(乳腺)	2.1		*					
AICS(子宮・卵巣)	1.4		*					

AICS®は、胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がんは25歳～90歳、前立腺がんは40歳～90歳、子宮がん(子宮頸がん、子宮体がん)・卵巣がんは20～80歳の日本人(妊娠されている方を除く)を対象として開発された検査です。これらの方以外のAICS値は評価対象外となります。

検査結果区分	結果範囲	有病率	： 各々のランクでの有病者数 ※
ランクA	0.0～4.9	0.03～0.07%	： 8,000人に 2.0～5.3人
ランクB	5.0～7.9	0.13～0.21%	： 1,500人に 1.9～3.2人
ランクC	8.0～10.0	0.40～1.16%	： 500人に 2.0～5.8人

※ がんの一般的な有病率を0.1% (10,000人に10人) とした場合、それぞれのランクで想定される有病率を検査の感度および特異度から算定しました。

- ・ AICS®は、血液中のアミノ酸濃度バランスを解析することによって、現在がんであるリスクを評価するものであり、生涯に渡ってのリスクを予測するものではありません。なお、がんの有無を直接調べる検査ではありませんので、検査結果区分が「ランクA」でも、がんでないとは言いきれません。また、「ランクB」や「ランクC」でも、必ずしも、がんである訳ではありません。
- ・ がんになると共通に変化するアミノ酸があるため、ひとつの臓器にがんがある場合、複数のAICS®の項目について「ランクB」や「ランクC」となることがあります。
- ・ AICS®は、その他の検査結果とともに総合的に判断されるものです。本検査結果の解釈や必要な精密検査に関しては、医師にご相談ください。

コメント

検査責任者 西島 裕和

解析委託先：味の素株式会社
 アミノインデックス®は、味の素株式会社が開発した検査です
aminoindex、AICS®は、味の素株式会社の登録商標です

SSRIL 株式会社 エスアールエル
 八王子ラボ 東京都八王子市小宮町51番地